

# がん化学療法レジメン登録票

新規レジメン登録の際にはプロトコルの提出が必須です  
プロトコルがない場合は参考文献を提出してください

レジメン名	XELOX(胃)
診療科名	腫瘍内科
診療科責任者名	大山 優
適応がん種	胃がん
保険適応外の使用	有 無

がん治療ワーキンググループ使用欄	
登録番号	Ga-30
登録日・更新日	2015年5月26日
削除日	
出典	The Lancet Oncology 2012;13;1125
入力者	安室 修

投与順に記入(抗がん剤のみ)

	薬剤名	規格	投与量算出式	ルート					投与時間	施行日
No.1	オキサリプラチン	50,100,200mg	130mg/m <sup>2</sup> *1	IV	DIV	IVHポート	側管	その他( )	2時間	Day1
	ブドウ糖液5%	250mL								
No.2	ゼローダ	300mg	1,000mg/m <sup>2</sup> /回	IV	DIV	IVHポート	側管	その他(経口)	設定なし	Day1~14
			1日2回							

1コースの期間	21日
投与間隔の短縮規定	短縮可能(1日)・短縮不可能
計算後の投与量上限値	110%
計算後の投与量下限値	50%
減量・中止基準	【中止・延期基準】 WBC<2,000/mm <sup>3</sup> ANC<1,000/mm <sup>3</sup> Hb<8.0g/dL Plt<5万/mm <sup>3</sup> T-Bil>2.0mg/dL AST>100IU/L ALT>100IU/L BUN>40mg/dL SCr>1.5/dL 上記以外でGrade3(CTCAEv3.0)以上の有害事象発現時
前投薬	グラニセトロン3mg+デキサメタゾンNa
その他の注意事項	*1 オキサリプラチンは、患者の状態により100mg/m <sup>2</sup> 、85mg/m <sup>2</sup> に減量して投与することも可とする

記入者	安室 修
確認者	大山 優